

バイオマス発電 新規なタール・フリーのガス化システム

繊維学部 Fii施設 水口 仁



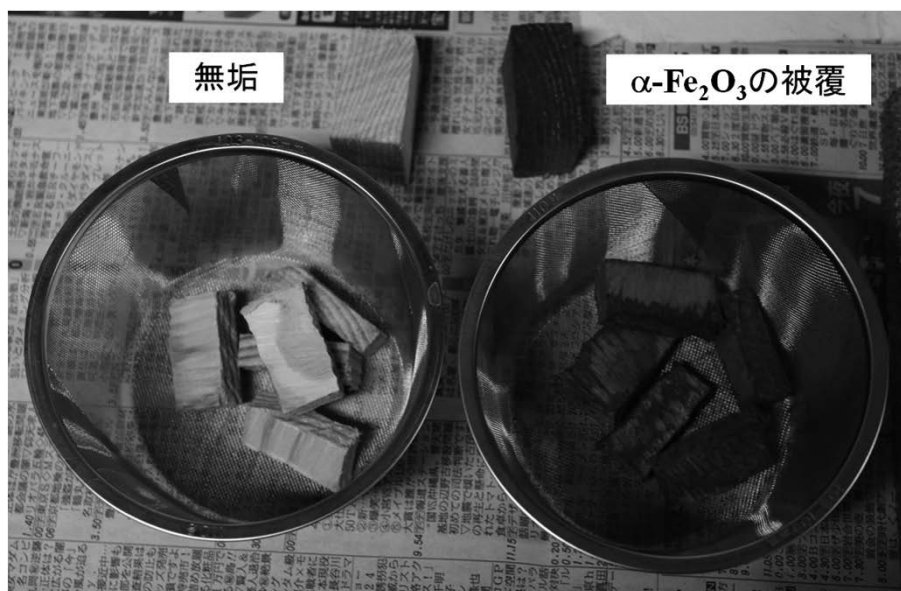
省・新エネルギー2

問題点: ガス化の過程で不可避免的に発生するタール
→ 発電機内で炭化し、発電機が停止する

解決法: タール発生が皆無のガス化プロセス

タール発生の根源
バイオマスの1成分であるリグニン(芳香族系ポリマー)

独自の「半導体の熱活性」法により
リグニンを含む植物性ポリマーを裁断・小分化する



バイオチップ(上図左)を酸化物半導体(右)で被覆し、
ガス化炉内でタール・フリーのガス化を実現

特任教授:ファイバーイノベーション・インキュベーター施設306
E-Mail: jinmizu@shinshu-u.ac.jp Tel & Fax 0268-71-0868